

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
13034 (13032)	基礎生物学 (生物学B)	2単位 前期	1~4	講義	藤田 喜久

■テーマ 生命現象の理解

■授業の概要

本講義では、主に生物学のマイクロ分野（細胞レベル以下）の基礎的な内容を概説し、我々人間を取り巻く様々な生命現象についての理解を深める。

■到達目標

- ・生物学のマイクロ分野（細胞レベル以下）の基礎的な内容を理解する。
- ・我々人間を取り巻く様々な生命現象について、生物学的な視点から説明できるようになる。

■授業計画・方法

パソコンによるプレゼンテーションを主とし、視覚資料（DVD等）を利用して講義を進める。

1. 講義ガイダンス：生命とは何か？
2. 生物と非生物
3. 細胞の構造と機能①：細胞の発見、核と遺伝子
4. 細胞の構造と機能②：細胞小器官
5. 細胞分裂
6. 生殖、細胞の分化・発生
7. 遺伝の基礎①：遺伝子とDNA
8. 遺伝の基礎②：セントラルドグマ（タンパク質の合成過程）
9. 遺伝の基礎③：ゲノム時代
10. 生物体内の化学反応①：消化と吸収
11. 生物体内の化学反応②：代謝（異化と同化）
12. 生物体内の化学反応③：生命現象と酵素
13. 生物体内部の環境を維持するしくみ①：ホメオスタシス
14. 生物体内部の環境を維持するしくみ②：免疫
15. まとめ（定期試験は実施しない）

■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・毎回の講義では、講義内容を要約したプリントを配布する。授業時間外の宿題として、ごく簡単なレポート課題を不定期に与えることもあるので、毎回の講義を欠席しないようにすること。

■成績評価の方法・基準

- 方法 平常点（45%）、不定期課題（30%）、期末レポート（25%）の内容で総合的に判断する。「平常点」は、授業への参加状況と毎回のコメントペーパーの内容により総合的に判断する。「不定期課題」は、授業時間外の宿題として、ごく簡単なレポート課題を不定期に与え、提出状況と提出内容により評価する。「期末レポート」は、期末試験の代替として課し（提出期限の2週間前までに課題を提示する）、提出内容により評価する。
- 基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書・参考文献（資料）等

- 教科書：特に指定せず、毎回講義時に資料を配布する。
- 参考文献：講義中に適時教示する。